

学位授与プロセスと学位論文審査基準 (大阪国際大学大学院 経営情報学研究科)

【修士課程】

I. 修士論文学位授与プロセス

1. 修士論文の提出は、事前の中間発表会にて審査を受け、研究科委員会にて了解を得ること。
2. 修士論文は、日本語または英語で書かれていること。
3. 修士論文提出資格を得た者は、主査、及び副査（2名）による指導の下で論文を作成し、審査委員会による審査を受けること。
4. 修士論文の提出と最終口頭試験を受け、研究科委員会にて可否の判定を得ること。

II. 修士学位論文審査基準

1. 学術研究に関する倫理性を有すること。
2. 学術的または社会的意義を有する研究課題が設定されていること。
3. 先行研究が十分に精査され、研究課題の位置づけが明確なこと。
4. 学術論文としての構成・表現が適切であり、論理展開に一貫性があること。
5. 学術的に一定の新規性または独自性があること。

【博士（後期）課程】

I. 博士論文学位授与プロセス

1. 原著論文の水準とされる論文3件が公表されていること。ただし、研究ノートの水準の論文や研究発表などの論文は認めない。
2. 博士論文の提出は、事前の中間発表会にて審査を受け、研究科委員会にて了解を得ること。
3. 博士論文は、日本語または英語で書かれていること。
4. 博士論文提出資格を得た者は、主査、及び副査（2名以上とし、学外研究者を含めることが望ましい）の指導の下で論文を作成し、審査委員会による審査を受けること。
5. 博士論文の提出と最終口頭試験を受け、研究科委員会にて可否の判定を得ること。

II. 博士学位論文審査基準

1. 学術研究に関する倫理性を有すること。
2. 学術的または社会的意義を有する研究課題が設定されていること。
3. 先行研究が十分に精査され、研究課題の位置づけが明確なこと。
4. 学術論文としての構成・表現が適切であり、論理展開に一貫性があること。
5. 学術的に一定の新規性または独自性があり、社会への貢献が期待できること。